



新津東部コミュニティ協議会って 何をしているか知っていますか？



新津東部コミュニティ協議会
—新津川でつながる第二小学校区—

■新津東部コミュニティ協議会は、新津第二小学校区内の9町内で構成されており、新津第二小学校、新津第五中学校とも協力して、明るく元気な地域づくりを目指して活動を行っています。

設立の経緯

平成19年3月11日に、新津東部コミュニティ協議会は、新津第二小学校区内の9町内（15自治・町内会）が集まり設立されました。

他地域と比べ地勢的・歴史的に関係が少なかった地域ですが、新津川と第二小学校を軸に、地域間の関係づくりや世代間交流を進め、「顔の見える地域づくり」を目標に活動を行っています。

東部コミ協のシンボルマークは、こうした想いを込めて作成され、設立当初から、コミ協だよりや各種印刷物、イベント等にも活用されています。

これまでの歩み

安心・安全な地域づくりを行う上で大切な「顔の見える関係」を構築するために、様々な活動・行事・イベント等を皆さんと一緒にしてきました。

令和4年で16年目に入りました。
これからもよろしくお祈いします。

設立	平成19年3月11日（H18年度）
事務所	平成24年4月
開設	新津地区勤労青少年ホーム内

- 新津第二小学校との連携
 - 総合学習への協力
 - 新津川美化活動・鮭の稚魚放流
 - 子どもたちの居場所づくり
 - ・新津島盆踊り大会（平成19年、20年）
 - ・新津東部文化展（平成20年～）
 - ・夏休みわくわく講座（平成20年～）
 - ・子どもの遊び場（平成26年～）
 - ・新津川おかえり☆灯りぶろじえくと（令和元年～）

- 地域を知り、地域の連携を深める
 - ・東部地区「町内を知る会」（平成19年）
 - ・東部散策マップ作成（平成27年）
 - ・散策マップめぐり開催（平成27年）
- 地域の宝物をみんなで楽しむイベント
 - ・さくらフェスティバル in一之堰（平成25年）
 - ・東部コミ協フェスティバル in文化会館（平成26年）
 - ・講演会「出会いはいふれあい」（平成27年3月）

- 子どもから大人までが一緒に楽しめるイベント
 - ・東部コミ協 夏祭り（平成27年～令和元年）
- 二小体育館を会場に、盆踊り、ゲーム屋台等を中心とした「夏祭り」を開催。
地域の皆さんと二小6年生、五中生徒会有志の皆さんと一緒に運営に協力。
ステージイベントで五中吹奏楽部も演奏。

- 健康寿命を延ばすための取り組み
 - ・ふれあい健康づくりの集い（平成19年～）
 - ・ふれあいウォーク（平成22年～）
 - ・新津川遊歩道健康ウォーク（令和3年～）
- 安心な地域づくり
 - ・緊急キットの配布（平成25年～）
 - ・支えあいの仕組みづくりの推進（平成27年～）
- 防災対策の検討
 - ・自主防災連絡会の設立（平成30年～）

顔の見える地域づくり

活動報告

● 新津島 盆踊り大会



二小のグラウンドに草水町の「祭り櫓」を設置し、盆踊りを開催。

(H19、20)

● ふれあいウォーク



観光バスで少し遠出をし、散策や軽い運動を行うイベント。(H22～)

町内の代表の方から各町内の町名の由来や町内の特徴、自慢できる事についてお話を伺う会を開催。(H19)

● 町内を知る会



● さくらフェスティバル In 一之堰



分流記念公園・一之堰の桜の下で芸能大会を開催。(H25)

● 東部コミ協 夏祭り



二小体育館に祭り櫓を設置し、盆踊り大会を開催。(H27～)

○ 新津川おかえり☆灯り ぼるぼるぐと



児童が新津川に放流した「サケの稚魚」が、成長して帰ってくることを願って行うイベント。(R1～)

これからの取組:「安心・安全な地域づくり」のために

福祉

これからは、子どもや高齢者、障害を持つ人々をはじめ誰にとっても暮らしやすい地域づくりを検討することが重要となります。

これまでのコミ協活動を通して、作り上げてきた「顔の見える地域づくり」を基盤として、今後は、誰もが安心して暮らせる地域づくりに向けての具体的な活動をさらに進めて行ければと考えておりますので宜しくお願い致します。

今後に向けて

東部コミ協は、当初から「人がつながり 共に支えあうやさしい 町づくり」を目標に活動し、特にこれまでの15年間は、各種のイベント等を通じ、世代・地域を超えた皆様の中で個人的に「顔の見える関係」を作ることで、「顔の見える地域づくり」に向けて、一定の成果を上げることが出来たと感じております。

16年目に入った今年度からは、この「顔の見える地域づくり」の成果を基盤として、さらに多くの皆様方のご協力を頂きながら、「安心・安全な地域づくり」というさらに難しく、大切な課題に向かって進んで行ければと考えておりますので、これまで以上のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

新津東部コミュニティ協議会

会長 齋藤 龍秋

防災

最近の災害の発生状況等を考えると、早急に、具体的な被災時の対応策の検討を行うことが不可欠となっております。

東部コミ協では、こうした課題を解決するために、自主防災連絡会を設立して、地域内の防災に関する各種調査、検討作業等を行ってきました。

今後は、地域の主な避難所となる二小の避難所の運営体制等の検討を行ってまいります。

● 新津東部コミュニティ協議会だより 特別号 I ●

● 発行者: 新津東部コミュニティ協議会

● 発行日: 令和4年11月1日

● 発行人: 齋藤 龍秋

● 事務局: 新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号 新津地区勤労青少年ホーム内 TEL・FAX 0250-23-0780

● 編集: 新津東部コミュニティ協議会 総務部

● 印刷: ㈱トーヨービジネス